

警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県麻生警察署協議会
日 時	令和 7 年 9 月 18 日（木）午後 3 時から午後 4 時 40 分までの間
場 所	神奈川県麻生警察署
出席者	1 警察署協議会側 副会長 青戸 慶太 濱泉 山木和人 伊藤志津子 圓城寺広明 鈴木昭弘 山口篤 計 7 人 2 警察署側 署長 岩本克行 副署長 前田徳仁 警務課長 渡邊 尚悟 会計課長 伴野美穂 生活安全課長 吉田厚貴子 地域課長 安藤君佳 刑事課長 赤柴廉 警備課長 南健太郎 交通課長 萩原唯太 計 9 人
議事要旨	警察署協議会からの答申等に対する措置結果の説明 前回諮問「特殊詐欺の現状と被害防止対策について」 1 答申 (1) 特に高齢者に対し、あらゆる機会をとらえて意識付けを行う ア 信用金庫、J A 等を訪問する高齢者を対象にする イ デイサービスでのお茶の時間の利用 ウ 病院の待合室で、啓発ビデオを流す エ サークル活動の場での防犯講話 (2) 工夫を凝らした防犯講話 ア ストレッチ体操などで意識付けをし、興味を持ってもらう イ クイズ形式など、レクリエーションの一環のように行う (3) 特殊詐欺の手口について、繰り返し周知徹底する しっかりしている人への啓発活動は難しい。 特殊詐欺の手口の周知徹底を、SNS 等の広報を通じて繰り返し愚直に行い、自らで詐欺と気づいてもらう。 2 措置結果 (1) 特に高齢者に対し、あらゆる機会をとらえて意識付けを行う ア J A セレサに設置、表示されたデジタルサイネージによる情報提供や防犯指導を行った。 イ 麻生総合病院の待合室等において、啓発ビデオを繰り返し流し、注意喚起を図った。 (2) 工夫を凝らした防犯講話 デイサービスの休憩時間等を利用し、クイズ形式の資料を用いた教養を実施した。 (3) 特殊詐欺の手口について、繰り返し周知徹底する 警察署ホームページ、「X」を用いた情報発信のほか、防犯講話の機会においても発生状況や対策について説明し、注意喚起を行った。 諮問 なし 業務説明 令和 7 年 4 月から 7 月までの業務推進結果及び令和 7 年 8 月から 11 月までの業務推進計画について、各課長から業務説明を行った。また委員からの質問に対し、各課長から説明がなされた。